

### ● 何度も氏名と生年月日を言う必要性???

診察券を出して受け付けしているのに、採血前にも氏名と生年月日を言う必要があるのか!??

08/04/29

### ● 検査部からの回答

琉球大学医学部附属病院の置かれている状況をまず理解してください。沖縄県民130万人、琉球大学附属病院に来られる患者様の99%は沖縄県在住の方、附属病院が発行している患者様の診察カード20万枚…実に沖縄県民の6~7人に1人の割合で附属病院の診察カードを所持されている状況にあります。沖縄県は同姓同名の方が特に多い地域です。北中城村の村長選挙を思い出してください。2名の“キャン・カオル”氏が立候補されたのです

[<http://www.hosp.u-ryukyu.ac.jp/labo/kyouju/h161206.html>]。附属病院の安全管理対策室がかつて実態調査を行いました。病院のコンピュータは同姓同名の発生を常時チェックしているのですが、178名の新患登録患者様の内83名、実に半数の方で「同姓同名あり」の警告が発せられる状況が確認されました

[<http://www.hosp.u-ryukyu.ac.jp/cqm/soudan/kinjyousan.html>]。誤りなく正しい患者様から正しい採血を行うことは大変気苦労の多いことなのです。

診察券での受付では「当該患者様について、採血、採尿の検査が担当医師から確かに依頼されている」ことを確認しています（この段階では、患者御本人でなくとも、付き添いの方でも受付できます）。採血直前には、「採血台の前の椅子に座られた患者様が確かに診察カードで受け付けされた御本人と間違いない」ことを確認しています。2つの異なる段階で個々に氏名と生年月日を確認する目的がここにあるのです。当然のことながら、氏名の確認のみでは同姓同名が多いため、必ず生年月日を併せて確認することも必要なのです。御理解ください。

08/04/29

---